

新潟市立味方中学校

教育課程に位置付けた学習を通して地域とのつながりを社会とのつながりへ



1 はじめに

当校は新潟市南区にあり、中之口川の流れに沿って開拓の鍬を振るい心豊かな美しい村を興し遺した先人の努力によって米作りと文化的な風土が培われ、温かな人情と一体感、学問・文化・芸能を大切にする精神性を肌で感じる地域である。

伝統的に学校の教育活動に寄せる地域や保護者の期待と関心は高く、よい信頼関係・協働関係を築いている。新潟市「地域と学校パートナーシップ事業」にスタート時から取り組んでおり、共に歩む地域の学校として、協働・連携した活動を積極的に展開している。また現在は、隣接する味方小学校と共に、新潟市教育ビジョン第Ⅲ期実施計画に掲げられている「新潟市らしい小中一貫した教育」推進パイロット校として特色ある実践を積み重ねている。

2 取組の実際

(1) 味方版未来創造教室（総合的な学習）

小中一貫した教育を通して当学校区で目指す子ども像である「味方に誇りをもち、自分に自信をもって日本や世界で堂々と活躍できる子」を育てるために必要な資質・能力である「主体性」と「他と上手につながって課題に取り組んだ

◆学校データ

【学級数】 5学級(通常3・特支2)

【生徒数】 84名

【地域教育コーディネーターの有無】 有



り新たなものを創り出したりする力」を重点的に身に付けさせる学習の一環として位置付けている。

地域を象徴する行事や文化財に生徒が直接かかわる活動を通して、自分たちが暮らす地域の財産を改めて価値付け、地域への愛着と誇りを高めながら、地域が抱える問題にも目を向け、10年後、20年後に地域はどうなっていくか、自分が地域とどうつながり地域のために貢献していくかを思い描き、地域と自分の未来を考える姿を目指している。

①『白根大凧合戦』で地元愛を体感！

1年生全員が地元の指導者から指導を受けながら巻凧（六角凧）を制作し、白根大凧合戦に参加する。地域が一丸となって結束する姿に実際に触れ、先人が大切に残してきたものを地域全体で継承している意義と価値を実感する。



地域の方に直接指導を受けて凧づくりを行う

②『笹川邸ボランティアガイド』から地域の価値と未来を考える！

3年生全員が重要文化財である笹川邸について、ボランティアガイドの会の指導を受け、事前準備から実際に来場者にガイドをするまでの一連の活動に挑戦する。地元の財産の価値を肌で実感するとともに自らの手でそれを発信することで地域のよさを広め活性化に貢献することができることを体験する。



学んだことを使って生徒が実際にガイドを行う

③『メッセージビデオ制作』でわたしたちの地元愛を伝える！

①と②を通して地元を象徴する「白根大風合戦」や「笹川邸」の価値とかかわる人たちの熱い思いをどのように実感したか。そして10年後、20年後に自分は地域とどうつながり地域のために貢献していけるのかをメッセージビデオにする。地元の各種会合や催し物の際に流してもらい自分たちの地元愛を地域の人たちに伝える。

このように地元の財産であり象徴である「笹川邸」と「白根大風合戦」にかかわる体験型の探究的活動を教育課程に位置付けて参画することで地域の活性化に貢献するとともに、かかわっている地元の方を講師に招いて指導を受けることで社会性や自己有用感が育まれている。

(2) 中之口川水防災教室（総合的な学習）

中之口川に沿って集落が形成された地域であり、増水時は水位より低くなるため、大雨・洪水を想定した防災・減災

対策に焦点を当てた「水防災学習」を通して、防災意識を高めるとともに地域の課題に主体的に向き合っていく態度を小中9年間を通して育てようとしている。小学校5、6年生と中学校1～3年生を一緒にした異学年グループを編成して地域でフィールドワークを行い、その結果を活用しながら学年に応じた防災学習プログラムを実践している。区役所、コミ協、自治会長、NPO等と連携した実践的な学習を行っている。

地域の問題解決のために社会に働き掛ける力や災害時には地域の一員として年齢に応じて積極的に行動できる力を高めている。



自治会長さんと避難所で想定されることを話し合う

3 成果と課題及び本実践で育成された資質・能力

①地域にかかわる人たちの思いや願いと直接ふれることを通して、生徒が自分たちと地域社会とのつながりを実感し、地域への誇りと問題意識、さらに将来の社会を創る当事者意識が高まっている。

②地域教育プログラムを地域の代表や地域で活動するNPO等と一緒に創り上げていく中で、保護者や地域住民に、子どもの未来を考えることから地域の未来像を考える気運が高まっている。

③今後は、地域にとどまらず、もっと広く社会とのつながりを意識して、行政機関、NPO、企業等とコラボレーションした学びに広げていく。